

令和4年7月22日（金）9：30～

令和4年度 福祉サービス 事業所説明会を行いました

職員	保護者	参加者合計
92人	27人	119人

今年度で3回目となる「福祉サービス事業所説明会」を実施しました。新型コロナウイルス感染状況が拡大した時期の実施ではありましたが、進路支援に係る重要な研修と位置づけ、事業所の方々のご理解と、PTAのご協力をいただきながら、人数制限、換気、消毒作業など感染対策を講じ、実施することができました。

本校の高等部卒業後の進路先は、約7割が福祉サービスの利用という状況を踏まえ、中学部高等部の就業・施設体験先を検討したり、将来の進路を考えたりする際には地域の福祉サービス事業所の確かな情報を得ることは不可欠です。直接事業所から取り組みや受けられる支援を聞く機会は、毎年充実したものとなっています。

卒業生も説明してくれました ↓



福祉サービス区分	今年度の参加事業所名	※敬称略
入所施設	○すみよしの里	
生活介護事業所	○栲 ○叶笑	
B型事業所	○いまりの里 ○国見の里 ○小麦の家 ○GENIUS IMARI ○にここいまり	
多機能型事業所	○障害者就労支援センター（社会福祉法人 東方会） ○Laughらぶ ○いぶき村	

感想の紹介（抜粋）

- ・お話がおもしろくてひきこまれました。とても熱意を感じました。
- ・特性を生かして働くことができる環境があることはとても良いと思った。
- ・地域にも色々な事業所が増えて良いと思いました。初めて知る事が多く勉強になりました。
- ・個々の特性を活かした好きな事、得意分野を活かして過ごせること、生活していけることは、障害の有無に関係なく素敵なことですね。思いがとても伝わってきて、参加できて良かったです。
- ・名前は知っていても、どんなことされているのかわからなかったなので、詳しい説明が聞けて良かったです。
- ・生活介護通所を詳しく知りたいです。入所してからの様子を知れてよかったです。
- ・「分からないことが分からない」状態での参加でしたが、簡潔で「こんな支援もあるのか！！」とビックリでよかったです。
- ・あったかい感じの事業所だなあと感じます。質問で基本給（工賃）を聞かれましたが、1万円くらいと言われていました。それを聞かれた親さんは「それで生きていけるのだろうか。」と考えられていたかと思っています。将来の生活設計を考えたり、教えたりする必要があるのだと思いました。

事業所の方のご協力、ありがとうございました。